

栗橋

ガイドマップ

アイコン説明



日光街道
日光御廻道

0m 0.5km 1.0km

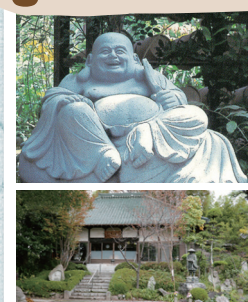
こうじょういん 迎盛院(弁才天)



ほうじゅじ 寶聚寺(吉祥天)

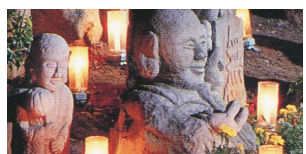


じょうふくいん 定福院(布袋尊)



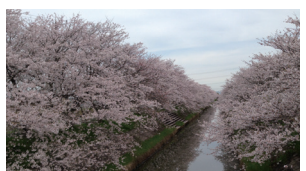
らんぞう 羅漢像

羅漢像は、定福院の住職が「小さい寺の小さな文化活動」として始め、一般の人達による慰霊の心を顕すものとして彫り始められた。



だいはすいろう 大排水路桜並木

約 1.5km にわたるソメイヨシノと、一部に静桜の並木が続く。



くりはし
八福神巡り



QRコードから詳細を閲覧できます。

参考ルート

栗橋駅西口 → 弁才天 (迎盛院) → 布袋尊 (定福院) → 吉祥天 (寶聚寺) → 大黒天 (常葉寺) → 毘沙門天 (顯正寺) → 寿老人 (浄信寺) → 恵比須 (深廣寺) → 福祿寿 (福寿院) → 栗橋駅東口

問合せ先：久喜市観光協会 TEL：0480-21-8632

じょうくんじ 常葉寺(大黒天)



あいづ みおく いなり 会津見送り稲荷

江戸時代、会津藩士が、洪水のため街道が分からなくなり困り果てていたところ、どこからともなく現れた白髪の老人の道案内によって、江戸までたどり着くことができた。後に、この老人が狐の化身と分かり、稲荷様として祀ったのだと言われている。



いちりづか 一里塚

一里塚は、江戸の日本橋を基点として、一里(約 4 km)毎に塚を築き、その上に桜を植えて道のりを表し、伝馬制度に大きな役割を果たしたほか、旅人の休憩所にも利用された。この塚は、幸手宿と栗橋宿の中間の小右衛門村(現久喜市小右衛門)にあり、幸手宿内の一里塚の次に当たる。

